

令和7年度 第58回 茨城県高等学校剣道勝ち抜き大会

要 項

- 1 主 催 (一財)茨城県剣道連盟
- 2 主 管 茨城県高等学校体育連盟剣道専門部
- 3 日 時 令和7年11月13日(木) 開会9時30分
- 4 会 場 かみす防災アリーナ 神栖市木崎1219-7 TEL 0299-77-5400
- 5 試合規定 (公財)全日本剣道連盟の「剣道試合・審判規則・細則」による。
(公財)全国高体連剣道専門部申し合わせ事項による。
- 6 試合方法 (1)1部(5人制)・2部(3人制)とし、各校でどちらかの部門を選択する。
(2)対戦勝ち抜き方式によるトーナメント戦とする。
(3)試合時間はベスト4が決定するまで、3分・引き分けとする。それ以降は、4分・引き分けとする。ただし、大将の試合は、勝敗の決するまで行う。延長戦の試合時間はそれぞれ3分・4分とする。延長戦が継続する場合は、延長戦2回ごとに「深呼吸」「給水」の休息・休憩を繰り返す。
(4)登録選手によるオーダーの変更は試合ごとに認める。オーダー申請用紙は、試合ごとに各試合場審判主任へ、原則、前の試合の次鋒戦終了時までに提出する。
- 7 参加制限 各校1チームのみの出場とする。
(1)1部 5人制
男子・女子ともに、チーム編成は、監督1名・選手7名の計8名とする。選手が4名以下のチームの出場を認めない。ただし、今年度関東大会県予選会(団体の部)または全国大会県予選会(団体の部)でベスト8以上に進出した学校に限り、選手4名あるいは3名での出場を認める。
(2)2部 3人制
男子・女子ともに、チーム編成は、監督1名・選手4名の計5名とする。ただし、選手2名あるいは1名での出場も認める。
- 8 参加資格 (1)参加者は令和7年度茨城県高体連及び、(一財)茨城県剣道連盟に正会員として登録していること。
(2)年齢は平成19年4月2日以降に生まれたものとする。(令和7年度に第1・2年在籍者)
ただし、同一学年での出場は1回限りとする。
(3)転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。但し、一家転住等やむを得ない場合は、この限りではない。
(4)チーム編成においては、全日制・定時制・通信制の生徒による混成は認めないが、各課程単独での出場は認める。

- 9 表 彰 1 部・2 部とも男子・女子団体の 1 位～3 位を表彰し、5 人以上連続で勝ち抜いた選手を優秀選手として表彰する。
- 10 申 込 み (1)方法
所定の申込用紙を高体連ホームページからダウンロードし、Google forms に添付し送信する。尚、掲示用名表は当日の朝、受付時に提出する。
(2)〆切 11 月 5 日 (水) 17:00
- 11 連絡・注意事項
- (1) 参加選手は健康であって、学校長の承認を必要とする。
 - (2) 試合運営方法については、(公財)全日本剣道連盟の「剣道試合・審判運営要領」によって実施する。
 - (3) 剣道用具確認証の提出については、大会申込書提出時に確認欄への記入をもってこれに充てる。
 - (4) 竹刀検査検量は大会当日に実施しないが、(公財)全日本剣道連盟の剣道用具安全基準の検査要領に基づき、竹刀点検は事前に各校で行い、剣道試合規則・審判細則で定める基準を満たす竹刀を使用する。なお、各校は竹刀確認証を大会当日受付に提出する。
 - (5) 選手は前垂に黒または紺色の布地（白字以外は禁止）で学校名と姓を明記した名札を付けること。（名札のない選手は、出場できない。）
 - (6) 紅白の目印は幅 5 c m、長さ 7 0 c m以内とする。
 - (7) 面紐は後ろに垂れる長さを 4 0 c m以内とする。
 - (8) 前年度優勝校男子 1 部水戸葵陵、2 部取手松陽、女子 1 部守谷、2 部鹿島は優勝旗を返還する。
 - (9) 開会式の選手宣誓は、男子 1 部の第 1 シード校とする。